着ぐるみ使用マニュアル

マンガ・アニメのまち にいがた　サポートキャラクター

新潟市文化観光・スポーツ文化政策課

目次

１．はじめに----------　１

２．着ぐるみについて---------　２

３．事前確認事項①----------　３

事前確認事項②----------　４

４．着ぐるみに入る人の服装---　５

５．着用の手順----------　６

６．装演する際の注意事項
（中に入る人向け）-------　７

７．装演する際の注意事項
（アテンダント向け）-----　８

８．ポーズマニュアル---------　９

1．はじめに

「マンガ・アニメのまち にいがた」をアピールするサポートキャラクターとして、『花野 古町（はなの こまち）』と『笹 団五郎（ささ だんごろう）』は2011年8月10日に生まれました。新潟のマンガ・アニメ文化の振興を図るため、様々な活躍をしています。

この「着ぐるみ使用マニュアル」は、新潟市（窓口：文化観光・スポーツ部文化政策課）から着ぐるみの使用承認を得た方がキャラクターを正しく安全に使用していただくためのガイドラインです。

着ぐるみの使用にあたりましては、このマニュアルを熟読していただき、事故等が発生しないよう万全の配慮をお願いいたします。事故等が発生した場合、新潟市はそれに係る損失補償等は一切負担致しません。

花野古町（はなのこまち）＆笹団五郎（ささだんごろう）プロフィール

花野古町（はなのこまち）

花の街　新潟から「花野」を姓に、みなとまちにいがたの象徴「古町（ふるまち）」をもじって、キュートな響きから「古町（こまち）」という名前に決まりました。
デザインは新潟市の市花、チューリップがモチーフになっています。
とっても明るい元気な女の子です。

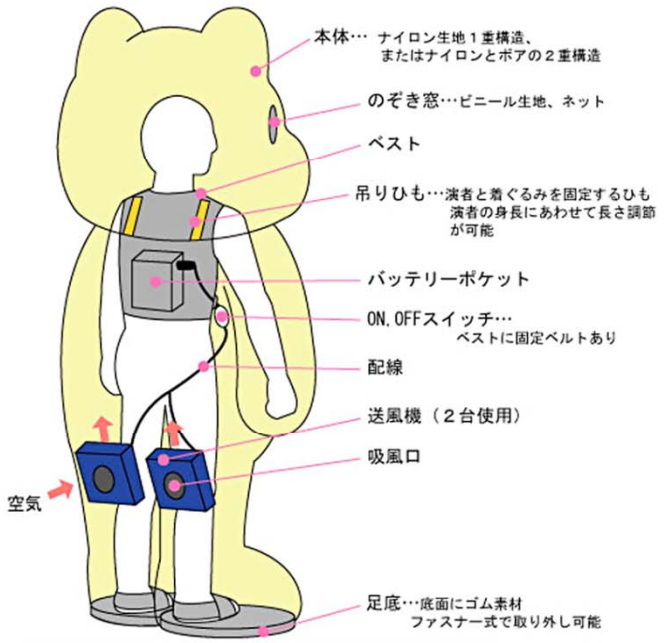
笹団五郎（ささだんごろう）

笹団子の「笹」を姓に、「団子」をもじって親しみやすい「団五郎」という名前に決まりました。デザインは新潟市の名物、笹団子（あずき餡の入ったヨモギ団子を数枚の笹の葉でくるんで蒸したもの）がモチーフになっています。
元気すぎる古町をいつも優しく見守る男の子です。

2．着ぐるみについて

◆エアー着ぐるみの基本構造

本着ぐるみは本体に送風機を装着し、内部に空気を送り込んで
膨らませるタイプの着ぐるみです



バッテリー

- GS YUASA　NPH5-12　12V 5.0Ah/10hr
- 密閉型バッテリー
- 過電流防止回路…ガラス管ヒューズ（6A）
- 1台につき約90分間連続運転可能（※）
- 重量　2.2ｋｇ

※バッテリーの使用状態や充電状態により異なります

送風機

- 1.3A×２台
- 配線の長さ…約２ｍ
- ON,OFFスイッチあり
- 重量…1.5ｋｇ

充電器

- GS YUASA　GZC-550BX 加工配線
- 充電時間…約90分
- 充電電流…MAX3A（密閉）
- 重量…2.5ｋｇ

◆備品一覧

着ぐるみ本体×１体

本体収納袋入り

送風機＆配線コード×1セット

※着ぐるみ内部に装着済です。

ベスト×1着

バッテリー×2台

布製ケース入り

バッテリー充電器×1台

布製ケース入り
説明書（兼保証書）つき

取扱説明書

※「花野古町」用と
「笹団五郎」用があります。

操作棒×2

※着ぐるみ内部に装着済です。

◇着用前に

- ●バッテリーが充電されているか、送風機が正常に動くかを確認してください。
- ●控え室を用意してください。人目に触れる場所で着脱しないでください
- ●室内用の履物を用意してください。土足で着用しないでください。
- ●着ぐるみの着用時、使用時にアテンド（補助）を１名以上つけてください。

３．事前確認事項①

1. 着ぐるみに入れる人

・中学生以上で、キャラクターになりきれる方。

・花野古町、笹団五郎共に身長150～165㎝の方。

2. 人員体制

■着ぐるみの運搬・脱着

①着ぐるみを運搬する際は、1体につき2名以上で行ってください。

②着ぐるみを脱着する際は、1体につき１名以上のアテンダントをつけてください。

■出演時

①出演の際は安全確保のため<u>1名以上のアテンダント</u>をつけ、移動やパレード時の補助をしてください。

②装演者及びアテンダントは、必ず当マニュアルを熟知しておいてください。

③<u>幼児が集まるイベントは、合計２名以上のアテンダント</u>をつけてください。

④花野古町、笹団五郎は常に一緒に出演してください。

⑤イベントなどにおいては、演出等について司会者と十分に打ち合わせを行ってください。

3. 控室の確保

①控室は着替えることのできる十分なスペースがあり、着ぐるみを広げることのできる部屋を用意してください。

②外部から覗かれることがないよう留意してください。

（例1）控室は関係者以外立ち入り禁止区域に設ける。
例2）入り口前にパーテーションを置き、外から控室が見えないようにする。）

事前確認事項②

４．受け取りと返却について

①着ぐるみは指定箇所にて受け取り・返却をしてください。（※場所は承認後にお知らせします。）

②着ぐるみの受け取りは原則として実際に使用する出演日の前日となります。返却は出演後の翌日までにお願いします。

③着ぐるみの受け取り時、返却時には新潟市側の担当者と一緒に着ぐるみが正常な状態であることを点検してください。

④着ぐるみの返却時には**必ずバッテリーをフル充電**してから返却してください。
（**※バッテリーの充電方法は“花野古町・笹団五郎取扱説明書のP10”**をご参照ください。）

５．運搬・搬送について（新潟市では行っておりません。）

①着ぐるみの搬送は1体につき2名以上で行ってください。

②保管ケース2つ（タテ５０㎝×ヨコ８０㎝×高さ５０㎝）を積載できる車両及び2人以上の運搬要員を準備してください。保管ケースは縦に重ねることができます。

③運搬・搬送にかかる経費は申請者負担となります。

④配送のご希望がある場合は、別途ご相談ください。

６．着ぐるみの取り扱いについて

①着ぐるみはとても壊れやすいのでやさしく扱ってください。

②脱いだ状態の着ぐるみを地面や床に直におかないでください。
やむを得ない場合はビニールシートを敷く等、汚れないような配慮してください。

③汚損・破損の原因になりますので、水気の多い場所（※プールや噴水など水のかかりやすい場所）や悪天候時の屋外での使用は避けてください。

④着ぐるみの改造は**一切禁止**します。

4．着ぐるみに入る人の服装

1． 基本の服装

■頭

・バンダナ、手ぬぐい等を頭に巻く。

・長い髪はゴムでまとめて、手ぬぐい等で髪がたれてこないようにまとめる。

・ヘアピン、ピン止めなどは使用しない。

■顔

・メガネは使用せず、裸眼かコンタクトを使用する。

・やむを得ずメガネを使用する場合は「曇り止め」と「眼鏡バンド」を使用する。

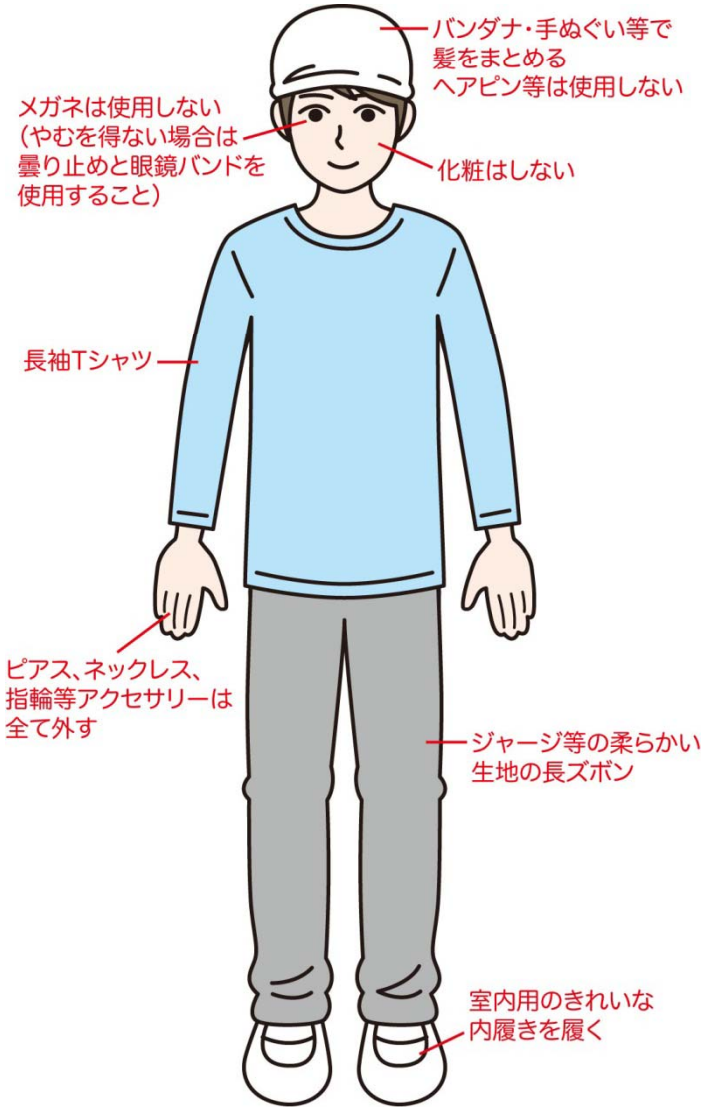
■体

・上：長袖Tシャツ

■足

・下：長ズボン（ジャージ等の柔らかい素材のもの）

・室内用の履物を着用する。



2． 注意事項

・着用の際には、**<u>着ぐるみ本体に直接肌が触れないように</u>**してください。

・ピアス、アクセサリーは外してください。

・化粧は取ってください。

・前日の睡眠不足、二日酔いなどは厳禁です。

・必ず適度なストレッチなど準備運動を行うこと。

・夏場は水分補給を確実に行ってください。

・便意等の緊急時に備え、アテンダントへのサイン、伝達方法を決めておいてください。

・<u>火気厳禁</u>（着用したままの喫煙は厳禁）

５．着用の手順

※別紙「取扱説明書（花野古町用、笹団五郎用）」の3～9ページを
よくお読みの上、内容を理解してから着用してください。

（※花野古町用のベストと笹団五郎用のベストは形状が若干異なります。ご注意ください。）

6．装演する際の注意事項（中に入る人向け）

装　着

■周囲への注意を怠らないこと
⇒特に振り向いたりする際は、小さな子どもに充分注意する。

動　き

■オーバーアクション気味に動く
⇒着ぐるみは手足が短いので、意識的に大きく動かないと見る側にはあまり動いていない印象を与えるため。
⇒花野古町は元気な女の子。笹団五郎も元気ですが、古町ちゃんを常に気遣う優しい男の子です。
■小さな子供との握手は、できるだけしゃがんで行う。
⇒子供は大きな着ぐるみに見下ろされて恐怖感を感じることがあるため。
■子供を抱きかかえる行為は絶対にしない
⇒事故につながる恐れがあるため、禁止です。

発　声

■演技中の会話、発声することは厳禁
⇒キャラクターイメージを壊さないため。
■装演者の感情は表に出さない
⇒不都合な事態はアテンダントに対応してもらうこと。
■アテンダントとの間に「緊急事態」「トイレ」「もう我慢できない」などを知らせるサインを決めておくこと
⇒周囲の方から殴る、蹴るなどの行為を受けた際もアテンダントへのサインで対処する。

移　動

■進行スピード、進行方向についてはアテンダントの指示に必ず従う（特に階段等、段差のあるところは注意すること）
⇒着ぐるみのサイズが大きく、視界が狭いため、目の届かない部分はアテンダントの指示により把握すること。
■走る行為は厳禁
⇒事故につながる恐れがあるため、禁止です。

その他

■一定の時間を守り装演する。基本は30分ごとに1度休憩をとること
⇒炎天下での装演は時間を調整し、水分の補給は必ず行う。
■火気のそばには絶対に近寄らないこと
⇒**着ぐるみを着用したままの喫煙は厳禁です。**
■雨天・雪の日には屋外に出さない
⇒転倒する危険や修復不可能な汚れになる場合があるため。

7．装演する際の注意事項（アテンダント向け）

待機位置

■何かが起こった場合を想定し、着ぐるみとは「つかず離れず」のすぐ対応できる距離にいること。
■着ぐるみの斜め前から先導し、必要に応じて着ぐるみの手を引き、着ぐるみの歩行を補助すること。（階段・段差等は特に留意すること）
⇒進行方向、人、障害物の存在を確認し、装演者に伝える。子どもの突進は必ず止める。

声掛け

■ポイントでは必ず状況を装演者に知らせること。
■握手・写真撮影は必ず正面から花野古町、笹団五郎にオーダーするよう、ゲストにアナウンスすること。
⇒声掛けは親しげに、装演者にではなく花野古町、笹団五郎への声掛けとして行う。
例:「古町ちゃん、お友達が握手したいそうですよー」、「団五郎くん、前に階段があるから気を付けてね！」
■控え室外で装演者と無駄話をしないこと。

その他対応

■周囲の状況に絶えず気を配り、装演者をサポートすること。
⇒装演者は周囲がほとんど見えていないので、声掛けにより周囲の状況を知らせる必要があります。
■装演者の様子に気を配り、無理をさせないようにする。
⇒出演時間はあらかじめ決めておくこと。時間を管理し、切り上げるタイミングを考えて延長は避けること。
■着ぐるみの周囲に集まる子どもには特に注意する。
⇒**装演者の視界には子どもが入っていないことが多い。**
■着ぐるみに危害を加える人には、毅然とした態度でハッキリとお断りをすること。
■握手や写真撮影の際には人の整理を行う。
■「抱きかかえてほしい」の要望には明るくお断りすること。
⇒「古町ちゃんと団五郎くんは抱っこができないんですよー」と説得すること。

着ぐるみ内部から外を見たイメージです。
正面の方の足下しか見えないので、アテンダントの声掛けにより装演者に周囲の状況を知らせる必要があります。

8．ポーズマニュアル

■着ぐるみのポーズについて

花野 古町（はなの こまち）ちゃんは明るくて元気な女の子、笹 団五郎（ささ だんごろう）くんは古町ちゃんを見守る優しい男の子、という設定です。
主なポージングは操作棒による手の上下左右の動き・足先の動きで表現します。
着ぐるみは手足が短いので、以下のポーズ例を参考に少しオーバーアクション気味にポーズをとってください。

1. 決めポーズ

団五郎の右に立ち、左手・左足を上げます。

古町の左に立ち、右手・右足を上げます。

2. うれしいポーズ

両手をパタパタと上下させます。

※出演中はなるべく、手を上下左右に振ったり少し揺れたりしてかわいらしい仕草を続けて、じっと静止しないように心がけてください。
※「名前を呼ばれたら手を振る」等、その場の雰囲気に合わせた振る舞いを行ってください。